



第266回触媒化学研究センター談話会

演 題：HPG 法により調製した複合酸化物の
触媒機能

講演者： 吉永 裕介 先生
(東京学芸大学自然科学系基礎自然科学講座分子化学分野)

日 時：2010年1月28日(木) 16:00~17:00

会 場：創成科学研究棟4階 セミナー室C

要 旨：固体酸触媒には、目的の反応に応じて酸の強さや疎水性などの制御が求められる。HPG 法により調製した $\text{SiO}_2\text{-ZrO}_2$ は、高い比表面積と酸量を持ち、化学的安定性も高いことで知られる。この $\text{SiO}_2\text{-ZrO}_2$ の表面疎水性と酸触媒能の関係、 WO_3 添加による酸性質の変化、また、 $\text{Ni/SiO}_2\text{-ZrO}_2$ によるエタノールからのプロピレン合成についての研究成果を紹介します。

《連絡先》触媒化学研究センター 触媒物質化学研究部門

上田 渉 (TEL: 011-706-9164)

主催：触媒化学研究センター